

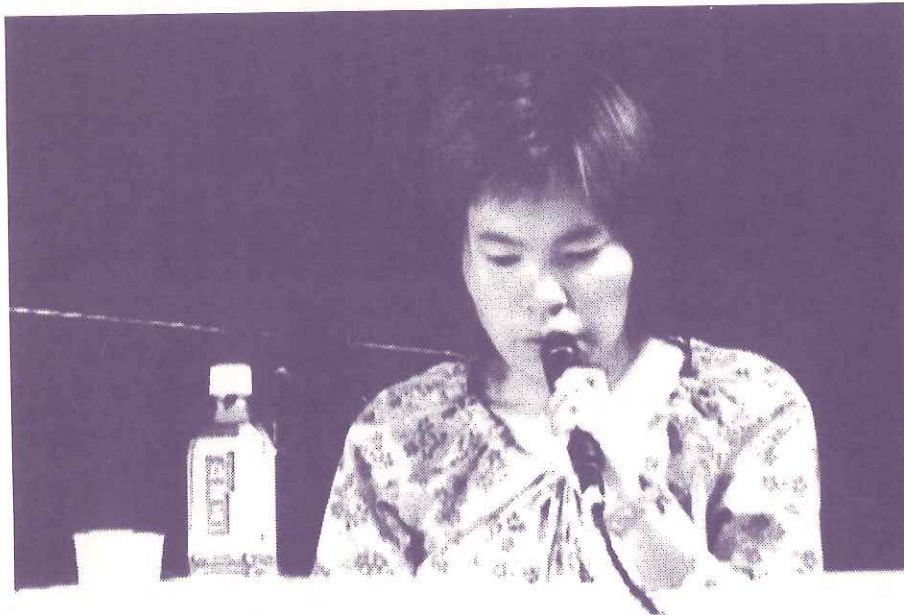
# SSKW 働こう障害者も 働けるんだオしたちも

# こぶしだより

企画：社会福祉法人 こぶしの会 責任者：藤田 勝春 編集責任者：鈴木 順子  
編集：こぶし作業所 (〒321-0902) 宇都宮市柳田町1401番地

特集

平成一四年度  
社会福祉法人こぶしの会事業報告



“全国デビュー”

きょうされん全国大会「夢をかたちに」シンポジウムで語る渡辺幸子さん

No.267



## ～ 目 次 ～

- ① 特集..... 2～3 P
- ② こぶし作業所のページ..... 4 P
- ③ けやき作業所のページ..... 5 P
- ④ サポートセンターのページ..... 6 P
- ⑤ セルプ・みらいのページ..... 7 P

## 平成一四年度社会福祉法人こぶしの会事業報告

五月二十五日、こぶし作業所において、第八六回理事会が開催され、平成一四年度社会福祉法人こぶしの会の事業報告と会計報告が承認されました。以下、その概略をお知らせいたします。

はじめに

平成一四年度は、知的障害者授産施設(通所)セルプ・みらいの開設、知的障害者地域生活援助事業(グループホーム)の増設等の、障害者とその家族のニーズに基づいた事業の拡大に取り組みとともに、平成一五年度開始の支援費制度への移行準備に追われた激動の一年でした。

このような状況のなかでの基本的課題は、法人の組織基盤の強化であり、施設運営の質の水準の向上でしたが、これらの課題に対し、定款変更をはじめとする諸規程の整備、職員の研修等に本格的に着手しました。しかしながら、こぶし作業所においては、老朽化した作業環境及び利用者の支援内容をめぐり、保護者からの苦情が相次ぐなどの事態も生じ、重度の障害者の支援のあり方と職員体制等が厳しく問われた一年でした。

また、健全な法人運営の基本となる財政については、その硬直化が顕著になり、抜本的な改善方策が求められました。

### 一、法人の組織基盤の強化

#### (1) 理事会の開催(四回)

法人の課題に即応した執行体制の確立に努めました。なお、理事の役割分担、評議員会の設置による法人運営の推進については、次年度の課題となりました。

#### (2) 常任理事会の開催(一四回)

理事会決定事項の具体化及び法人事業の計画的執行を実現するために原則として毎月一回開催しま

した。

#### (3) 施設長会議の開催(二二回)

施設運営の諸課題についての検討及び施設間の調整を行うために、原則として毎月一回開催しました。

#### (4) 施設連絡会議の開催(五回)

方針の徹底及び現場の課題を協議することを目的として、施設長、副施設長、主任を構成メンバーとして、原則として隔月に一回開催した。

#### (5) 会計担当者会議の開催

授産施設会計基準移行に向けての会計担当者会議を開催しました。定期的開催を通じて月次試算表の作成等会計実務の大幅な改善が図られました。

### 二、教育・研修の開催

#### (1) 全職員集会の実施

昨年度に引き続き、全国福祉保育労働組合こぶし分会との共催により、共通の課題について所属作業所を越えて討議、学習することができました。

#### (2) 支援費制度移行のための諸準備の推進

契約書、諸規程等の作成実務グループと個別支援計画作成グループとの職員作業グループを組織して準備を進めました。

とりわけ、個別支援計画の作成については、葭田美知子氏を講師に、継続的な学習会を開催して職員の力量を高めました。

#### (3) 新任職員研修会

経験年数二年までの職員を対象に開催しました。内容は、法人の歴史と理念、講師は橋本道子理事、利用者の願いをテーマに講師は直井信也けやき作業所自治会長、障害者と人権と題して小林正憲弁護士を講師に全二回の研修を開催しました。

#### (4) 自治会及び保護者会対象の学習会

平成一五年度からの支援費制度の開始に関連して、法人、全国福祉保育労働組合こぶし分会、保護者会(こぶし作業所、けやき作業所、セルプ・みらい)の五者共催による学習会を開催するほか、法人独自の支援費制度学習会を実施し、法人と利用者・保護者の協同関係についての理解を深めました。支援費制度講演会は講師にメイアイヘルプユー理事の明星晃氏を招き開催。利用者の支援費学習会は、職員の演出で、寸劇で説明会をしました。

### 三、社会福祉法人こぶしの会長期計画(第二次)策定委員会の運営

平成一三年度に続いて第二年度に入り、前年度の調査結果の分析、計画内容についての討議を進めました。なお、策定委員会は、平成一五年度まで継続されることとなりました。

### 四、支援の質を高め、利用者の権利擁護を実現する法人、施設運営の追求

#### (1) 情報の提供

「こぶしだより」の第三種郵便の認可を取得し、後援会員をはじめ関係者に広く法人及び施設運営の現状、課題についての情報提供を行い、開かれた法人運営に努めた。こぶしだより編集委員会を全一〇回開催しました。

#### (2) 苦情解決の体制整備

利用者等からの苦情を適切に解決するために、解決の体制整備を図り、こぶしだより、保護者会等で周知を図りました。

苦情については、必要な場合は第三者委員(池本喜代正宇都宮大大学教授、葭田美知子非特定営利事業法人メイアイヘルプユー理事)の受け付け、指導をいただき、改善に努めました。

### 五、セルプ・みらいの運営

開設初年度ということで、利用定員を満たすことができず、財政的には極

めて困難な状況を強いられました。広範な市民、関係機関に支えられて、地域に開かれた順調な施設運営を実現することができました。

### 六、社会就労センターの役割の強化と就労支援

栃木障害者職業センターの実施する職場適応援助者(ジョブコーチ)による支援事業の協力機関(法人)として、ジョブコーチを配置し、障害者の安定した職場適応を図ることに取り組みました。

また、利用者の工賃規程の改正を図り、時間給制の導入を実現しました。

### 七、地域生活自立支援の展開

(1) 知的障害者地域生活援助事業(グループホーム)「けやきハイイツ」を平成一四一〇月から開設するとともに、平成一五年度開始の精神障害者地域生活援助事業(グループホーム)の準備に取り組み、障害者の地域生活自立支援の環境整備を進めました。

#### (2) 知的障害者生活支援センター(宇都宮市委託事業)、東東ライフサポートセンター(精神障害者地域生活支援センター・国庫補助事業)の運営を行い、在宅障害者の生活相談等を実施しました。

八、地域福祉の推進  
本法人が運営する社会就労センター(こぶし作業所、けやき作業所、セルプ・みらい)、障害者生活支援センター、グループホーム等の諸施設・諸事業を地域福祉を推進する重要な社会資源として位置づけ、地域住民、ボランティア、企業、関係機関等との連携を深めました。

### 九、関係団体との連携の強化

栃木県社会就労センター協議会、栃木県授産振興センター、栃木県知的障害施設協会、きょうされん栃木支部等の中で積極的に役割を担い、県内障害者福祉の増進に努めました。

① 特集

財 産 目 録

平成15年3月31日現在

	総 計	本 部	施設分合計	特別分合計
1. 資産の部	696,312,017	508,209,571	139,549,226	48,553,220
①基本財産	498,154,272	498,154,272	0	0
(内訳) 土地	84,902,500	84,902,500	0	0
建物	413,251,772	413,251,772	0	0
②運用財産	198,132,237	10,055,299	139,549,226	48,553,220
(内訳) 現金	331,577	0	92,327	239,250
預金	42,254,468	1,832,151	28,659,316	11,763,001
立替金	1,680,902	254,500	1,426,402	0
前払費用	1,584,714	138,240	1,212,990	187,584
貸付金	0	0	0	45,900
仮払金	0	0	0	0
未収金	10,817,736	6,530,000	2,684,588	1,396,656
製品	0	0	0	0
原材料費	0	0	0	0
固定資産物品	111,750,396	0	80,753,559	30,996,837
権利	0	232,000	0	0
その他の固定資産	29,505,952	1,068,408	24,720,044	3,717,500
その他の流動資産	206,492			206,492
2. 負債の部	94,514,484	55,210,396	27,919,409	11,384,679
①社会福祉事業	94,514,484	55,210,396	27,919,409	11,384,679
(内訳) 未払金	31,867,467	8,500,000	16,423,797	6,943,670
仮受金	117,960	0	117,960	1,147,009
預り金	59,563	30,952	28,611	0
前受収益	0	0	0	0
借入金	0	45,549,535	0	0
未払費用	2,913,151	61,501	1,704,641	0
その他の流動負債	0	0	0	0
設備資金借入金	45,549,535	0	0	0
引当金	14,006,808	1,068,408	9,644,400	3,294,000
②付帯事業	0	0	0	0
3. 差引正味財産 (1-2)	601,797,533	452,999,175	111,629,817	37,168,541

本部会計貸借対照表

平成15年3月31日現在

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
01流動資産	8,754,891	11流動負債	8,592,453
01現金	0	01經常資金借入金	0
02預金	1,832,151	02未払金	8,500,000
03有価証券	0	03未払費用	61,501
04立替金	254,500	04仮受金	0
05仮払金	0	05預り金	30,952
06前渡金	0	06前受収益	0
07前払費用	138,240	07施設会計借入金	0
08貸付金	0	08特別会計借入金	0
09施設会計貸付金	0	09その他の流動負債	0
10特別会計貸付金	0	12固定負債	45,549,535
11未収金	6,530,000	01設備資金借入金	45,549,535
12その他の流動資産	0	13引当金	1,068,408
02固定資産	499,454,680	01退職給与引当金	1,068,408
01建物	413,251,772	02特定引当金	0
02固定資産物品	0	負債合計(A)	55,210,396
03土地	84,902,500	21基金	498,386,272
04建設仮勘定	0	01基本財産基金	498,154,272
05権利	232,000	02運用財産基金	232,000
06投資有価証券	0	22積立金	-45,549,535
07その他の固定資産	1,068,408	01建設積立金	0
		02固定負債積立金	-45,549,535
		03その他の積立金	0
		23繰越金	162,438
		01前期繰越金	761,286
		02当期繰越金	-598,848
		純財産合計(B)	452,999,175
資産合計	508,209,571	負債・純財産(A+B)	508,209,571

本部会計収支計算書

自平成14年4月1日～  
至平成15年3月31日

借 方	
科 目	金 額
31事務費支出	2,003,860
32元利償還金	8,584,362
33繰入金支出	2,799,700
34雑支支出	64,120
36固定資産取得費	1,000,000
37積立金繰入	0
40委託事業費支出	0
小計	14,452,042
37当期繰越金	-598,848
合計	13,853,194
貸 方	
科 目	金 額
41補助金収入	2,119,580
42寄付金収入	8,632,200
43繰入金収入	1,990,000
44雑収入	1,111,414
45引当金戻入	0
46設備資金借入金収入	0
47積立金戻入	0
50委託事業費収入	0
合計	13,853,194

## こぶし作業所ニュース

6月12日から17日まで、ロビンソン百貨店宇都宮にて「手作り作家によるチャリティ作品展」が開催されました。そこで、紙すき班は「ポチ袋」を出展しました。1袋2個入りで100円です。上質な紙をすくことと製品を作ることに時間がかかってしまい、14日からの販売となり、出展数は20袋です。時間をかけた分満足いくものができ上がったのですが、売れるかどうかがとても心配でした。それがなんと、作品展が終了するころには17袋(1,700円)の売上。紙すき班初の収入にみんなで大喜びしました。

ところでみなさん「ポチ袋」ってご存知ですか？以前こぶしだよりでも紹介した金封のことで「お年玉袋」といえばよくおわかりでしょう。最近ではお年玉に使われるだけでなく、いつもカバンにしのばせておいてちょっとしたお祝いや饞別などに使われる方が多いとか。みなさんも是非いかがですか？

まずは、夏季物品販売でご購入していただいた方にサンプルとしてお渡ししようと思っています。もちろん冬季物品販売では大々的に販売する予定です。お楽しみに！

6月半ば、“2003年夏季物品販売”の活動がスタートしました。なかまから発足した事務局が中心となり、地域の方々への協力依頼を行いました。

今回の目標売上額は、32万円！昨年の売上額の25万円を少し上回る目標金額です。収益は、100%作業所で働くなかまの給料（ボーナス）に還元されるのですから、もう少し高い目標でも良いような気がするのですが…。とはいえ、みんな意欲的に活動し、ボーナスアップを目指しています。作業の空き時間を利用して、チラシ折りに精を出す人や、依頼先で積極的に自分の言葉でお願いする人。みんな、数をこなすうちに営業がとても上手になっていました。また、年を追う毎に、地域の方々からのご理解、ご協力を得る事ができ、物品販売の収益を上げることでボーナスの財源が確保されるようになりました。これにより、何年間も停滞していた、作業所で働くなかまの工賃の昇給が、ここ数年保障できる様になりました。

8月は販売活動です。今回は早くご注文を頂いたお客様をお待たせしない様、締め切りを2回に分け7月中旬より納品を開始するなど、若干の工夫をいたしました。また、今回は“紙すき班”より、製品の紹介を兼ねたサンプル（おまけ）付きです。

ご協力ありがとうございました。何と最終売上額は667,470円！



## ごあいさつ

例年になく雨の日が続く夏となり、農作物への影響が気がかりな毎日でしたが、このところは思いもかけない厳しい残暑の日々となり、みなさまにはいかがお過ごしでしょうか。

さて、こぶし作業所後援会会計の平成14年度決算を報告させていただきます。あらためてみなさまの心強いご支援に心より感謝申し上げます。お陰をもちまして、専任の送迎運転手の配置、庭の舗装工事等を実現することができました。

2003年度は、いよいよ、こぶし作業所の全面改築に向けての準備にとりかかります。これまでにもましてお力そえを賜り、ご指導くださいますよう心からお願い申し上げます。

こぶし作業所後援会会長 谷 博之

### 2002年度こぶし作業所後援会決算書

収入の部		単位：円	
項 目	決 算 額	摘 要	
会 費 収 入	839,000	839口 154人	
寄 付 金 収 入	437,550	一般寄付金	
事 業 収 入	1,524,826	チャリティーバザー・フリーマーケット等	
雑 収 入	99	預金利子	
繰 越 金	208,311	13年度よりの繰越	
合 計	3,009,786		

支出の部		単位：円	
項 目	決 算 額	摘 要	
助 成 金	2,249,609	法人 1,000,000円 こぶし作業所 1,000,000円 保護者会 249,609円	
事 業 経 費	120,110	バザー等経費	
会 議 費	13,000	理事会経費	
通 信 費	130,115	会報・領収書送付	
事 務 用 品 費	6,023	事務用品	
雑 費	8,376		
繰 越 金	482,553	14年度繰越金	
合 計	3,009,786		

**新年度になりました。**

**後援会会員の継続及び新規加入をお願いいたします。**

- 後援会は、こぶし作業所及びこぶしの会の運営を財政的な面から支援します。また、周囲の人々や社会と作業所とをむすぶ窓口になります。障害のある方々にとって、ほんとうに役に立つこぶし作業所に育てることが後援会の目的です。
- 後援会の趣旨に賛同し、会費を納めれば、どなたでも入会できます。
- 後援会の会費は、1年度1口1,000円です。お一人で何口でも加入できます。
- すでにご加入いただいている方は、継続して会費の納入をお願いいたします。
- 後援会会員には、こぶしだよりを毎月お送りします。
- 詳細は、こぶし作業所（担当：星野早苗）までお問い合わせください。  
電話 028-662-1911

**第26回チャリティ・バザーを行います。**

**物品提供・ボランティア活動のご協力をお願いします。**

恒例のこぶし作業所後援会チャリティ・バザーを下記の日程で行います。

今年度のバザーのテーマは、こぶし作業所の全面改築に向けての自己資金造成と現作業所の運営の充実支援です。成功のためにご協力をお願いいたします。

- ・ 期 日 : 2003年10月12日(日)
- ・ 場 所 : 二荒山神社境内
- ・ お願いしたいこと
  - ☆ 物品提供
  - ☆ 品物の値札付けボランティア
  - ☆ 当日の販売ボランティア
- ・ 詳細は、こぶし作業所（担当：星野早苗）までお問い合わせください。  
電 話 028-662-1911  
FAX 028-662-1912

3 けやき作業所

今月のけやき作業所のコーナーは第二けやき作業所を紹介します。

第二けやき作業所は精神障害者小規模共同作業所で平成一二年三月末日で廃校になった稲毛田小学校の跡地を芳賀町より無償貸与され、平成一二年七月に開所しました。その時から知的障害者が働くけやき作業所の下請け班の利用者と一緒に作業をしています。

けやき作業所・下請け班

現在一〇名の利用者が下請け作業で醤油パック詰めを中心に行っています。

毎朝けやき作業所からのバスで第二けやき作業所の利用者と一緒に登所します。朝礼は第二けやき作業所の利用者と一緒に行いお互いの情報交換を行ったり時には同じテーマで話し合うこともありま

す。休憩や食事の時間になると第二けやき作業所の利用者と一緒にお茶を飲みながら談笑しています。午後の作業の終了後は反省会を第二けやき作業所の利用者と一緒に行いバスでみんなと一緒にけやき作業所まで戻ります。

第二けやき作業所(厨房業務)

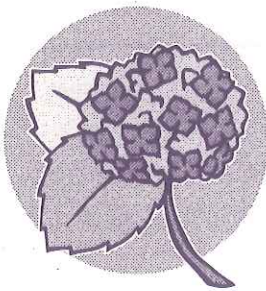
第二けやき作業所の厨房設備を利用して第二けやき作業所のメン

けやき作業所

バーはもとより同建物内施設の県東ライフサポートセンター職員やメンバー、けやき作業所の下請け班の利用者等月々金の五日間三〇食ほどの給食を職員一名と第二けやきメンバー(男性二名と女性二名)とで作っています。毎日、当番で食材運び・検食をメンバーで作業開始前に行っています。作業開始から二時間内で三〇四品を作っていますが、その日のメニューにあわせて食材を刻み料理にとり

かかり味付けの確認をメンバー・職員で行っています。梅雨の時期には食中毒にも気をつかいながら見た目も「おいしさ」の言葉を頭に置きながら頑張っています。(担当スタッフが料理が苦手なので：おいしい給食をテーマに昨年一月からトライしています。：本人談)

今年の五月から第二けやき作業所の下請け班メンバーのなかにも就労支援や厨房業務に興味がある人など：の支援を行う職員が今年の五月に新しく入ってきました。みんなのマドンナ♡澤藤祝さんを紹介したいと思います。



新人紹介

澤藤 祝 (さわふじ しゅく)

・名前をみて、中国人ですか?と言われるそうです(˘0˘;) )

趣味：夏はテニス、冬はスノーボードなど体を動かすことが好き。休みの日はよく寝てよく遊ぶのが生きがい(?)です。

仕事：就労支援を行ってます。就職についての質問や悩み事などありましたらご相談下さい。



県東ライフサポートセンターだより

# ほっとCHA

平成15年6月  
精神障害者地域生活支援センター  
県東ライフサポートセンター  
芳賀町稲毛田1532番地  
TEL 028-687-0311  
FAX 028-687-0325

## 日曜開所 メンバーさんより!

毎月第2日曜日をほっとCHAでは開所日としてメンバーさんと共に1日を過ごしています。その日の日課は集まったメンバーと職員とで話し合い、楽しく活動しています。今回は6月8日の開所日に参加した美男子メンバーさんからの感想です!

### 『日曜開所でソフトボールをして遊んだこと』

6月8日に「ほっとCHA」の日曜開所でソフトボールをしました。私は、ソフトボールが始まる時間より少し遅れて行きましたが、それでも体力のある方たちが一緒に遊んでくださりました。

バッター・ピッチャー・外野手にわかれ、それぞれのポジションを順番に楽しみました。バッターの時にはセンター返しを心掛けましたが、もし守っている人が9人いたらほとんど内野ゴロだったと思います。それでもいい当たりが2・3球あったので満足しています。

「ほっとCHA」の皆さん、楽しい日曜日を作ってくださいありがとうございました。

♪♪毎月第2日曜日と連休の真ん中の日は開所日となっています。「家にいてもつまらないな～。誰かと話をしたいな～」と思ったそのアナタ!お会いできるのを楽しみにしています。♪♪

## きょうされん 全国大会に参加してきました

今回、精神障害者分科会「確かめ合って明日からの力に」に参加して地域とのつながりの大切さ、重要性を強く感じました。施設長がその地域の自治会長をして、地域住民に精神障害者の理解を得られるように努力していました。また作業所で古本屋を営んだり、通所授産施設ではあるが本格的なフレンチレストランを開業したり、地域住民と当事者の接点を作るなどして地域に開かれた施設作りを心がけている点が印象的でした。

### ◆ 7月のほっとCHA予定 ◆

2日(水) カラオケDAY  
13日(日) パソコン教室  
20日(日) 連休開所  
23日(水) 学習会  
25日(金) 家族会

### ◆ ほっとCHA休所日 ◆

5日(土) 6日(日) 12日(土) 19日(土)  
21日(月) 26日(土) 27日(日)

### 《お詫びと訂正》

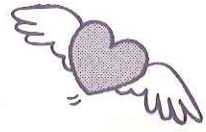
こぶしだより3月号【芳賀町に精神障害者グループホームが開所します】(2・3ページ)に数字の誤りがありましたので訂正してお詫びいたします。

2ページ2段9行にある全国の入院患者33万人が正しくは7万2千人となります。表現も「社会的入院患者」ではなく受け入れ条件が整えば退院可能な方となります。

(H11年 厚生省 患者調査より)



# みらいニュース



季節はずれの台風の到来に、驚かされたり、何が起こるかかわからない昨今ですが、皆様、お元気でしょうか。「セルプ・みらい」の仲間たちは、相変わらず元気に作業に取り組んでいます。

## ゆめまぐピック、頑張りました!

五月二四日、待ちに待ったゆうあいピックに参加しました。セルプ・みらいの選手団は二名、昨年よりぐんと多い人数です。今年も事前練習の甲斐もあつてか、熱い声援を背中に受けて「頑張つてきまーす」と手を振る一人ひとりに余裕の表情さえ感じました。競技を終え、次々に戻ってくる選手たちは息を切らせ、顔を紅潮させてメダルを見せてくれました。ソフトボール投げやフライングディスク、短距離走、中距離走、リレーなどそれぞれが予想以上の力をかせてくれた中、五〇m走では田嶋さんが、あと五mのところまでゴールはできなかったけれど、リュックを背負いながらも自分の力で走ってくれました。真の「参加すること」に意義がある「実感」を、実感しとても感激しました。帰ってからみんなに感想を聞くと、「楽しかった、また行きたい」「来年こそ優勝する」など



興奮冷めやらぬ表情で答えていました。最後に今回協力してくださったボランティアの皆さん、ありがとうございました。

## きょうされん全国大会に行ってきました!

五月三十一日〜六月一日に岐阜県で第二六回全国大会が、開催されました。そして、今回は、何ととっても、「セルプ・みらい」の仲間の渡辺幸子さんが、「夢をかたちにシンポジウム」の発表者として参加。渡辺さんにとつても「セルプ・みらい」にとつても、記念すべき大会で、忘れられないものとなりました。千人を越える聴衆を前に、堂々と自分の夢を語る渡辺さんは、とてもりっぱで、聞く人の胸を熱くしました。ここに、渡辺さんの感想を紹介したいと思います。

「私は、全国大会で、みんなの前で発表して、自分のことを文章にして話しました。発表する前は、すごく緊張したり不安があったりしましたが、発表がうまくいって良かったです。私は、発表をして、いい経験になりました。私は、全国大会で、大勢の前でできたことが、すばらしかったです。」

## 第二六次国会請願

五月一五日(木)にきょうされん国会請願行動に栃木支部から七名が参加してきました。みらいからは、利用者の野沢

兼光さん、職員の成田副所長、桜井が参加し、皆さんからいただいた署名を国会議員の方々に手渡ししてきました。

当日はあいにくの雨でどうなるかと思いましたが、全国から参加された方々の熱気にも後押しされ、予定時間よりも早く署名を渡し終わることができました。署名を渡した先は第一・二衆議院会館、参議院会館の国会議員二三名で、当日は茨城支部のあすなる作業所の方二名と一緒に行動しました。野沢さんは当日車椅子を利用し国会議員に署名を手渡し、社会民主党の阿部知子衆議院議員との懇談会では施設の作業の現状について発言もしていました。議員会館の食堂で昼食をとったあとも、汗をかきながら一生懸命議員会館内を移動し署名を手渡しました。ただ残念だったのは、当日は本会議中で、二三名中、二二名が秘書、一名が国会議員、一名が拒否という状況でした。次回ももっと多くの国会議員に直接手渡したいとの感想が多く聞かれました。

## ◆ 7月の予定 ◆

5日(土)  
議員会議

12日(土)  
みらいフェスタ



僕たちのこと  
もっと知ってほしい!

**ボランティア大募集**

けやき作業所では、作業・創作活動・GHなどで、利用者さんとの交流をして下さる方を大募集!

興味ある方は、まず連絡を!

けやき作業所  
028-687-1040



**こぶし作業所・後援会**  
**ボランティア大募集!**

1. 日曜作業所
2. 日常の作業の介助
3. キッチン・セルフ
4. フリーマーケットの準備

お待ちしております

お問い合わせ こぶし作業所  
☎028(662)1911


**休日を利用して**

体験ボランティアしてみませんか?

○第2けやき・ライフサポートセンターは、なし畑に囲まれたのどかなとつてもよいところですよ!

☆第2けやき作業所

☆県東ライフサポートセンター




**ボランティア大募集**

**セルフみらい**

箱折り、リサイクル作業  
弁当配達のお手伝い  
作業ボランティア  
...etc

☆仲間と一緒に  
楽しい時間を過ごしましょう☆



社会福祉法人 **こぶしの会**

- 法人事務局 こぶし作業所 ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401  
TEL 028(662)1911 FAX 028(662)1912  
TEL 028(613)5703  
E-mail kobusi@chive.ocn.ne.jp
- 生活支援センター
- キッチンセルフ ☎320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6とちぎ福祉プラザ内  
TEL 028(622)0966
- こぶしのときわ荘 ☎321-0954 栃木県宇都宮市元今泉6-14-20  
TEL 028(662)5533
- けやき作業所  
デイサービスセンター ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244  
TEL 028(687)1040 FAX 028(677)5789  
E-mail t.keyaki@ba.wakwak.com
- 第2けやき作業所 ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532  
TEL 028(677)0495 FAX 028(687)4818  
TEL 028(687)0311 FAX 028(687)0325  
E-mail elsc.13.10.1.@athena.ocn.ne.jp
- 県東ライフサポートセンター
- すずらの家 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2  
TEL 028(677)4430
- けやきハイツ ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178  
TEL 028(677)2876
- 第2けやきホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1025  
TEL 028(677)0776
- セルフ・みらい ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23  
TEL 0285(81)1155 FAX 0285(81)1177  
E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp

発行所 郵便番号 250-0033

東京都世田谷区砧六-二六-二一  
特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

定価五〇円